

令和5年度 第1回刈谷市入札監視委員会 議事録

1 日時 令和5年7月6日(木) 13:30~15:30

2 場所 刈谷市役所 3階 301会議室

3 出席した委員(委員数4名)

委員長 奥村 勇雄(元会計検査院審議官)

委員長職務代理者 近藤 克麿(公認会計士)

委員 佐野 真紀(愛知教育大学准教授)

委員 加藤 時彦(弁護士)

4 出席した事務局職員(5名)

星野総務部長、蛇川契約検査課長、岡村課長補佐、並木契約係長、村瀬主任主査

5 議題及び概要

(1) 令和4年度工事契約状況について

→事務局より説明。

(2) 契約工事の報告について(1月から5月分)

→事務局より説明。

(3) 抽出事案の説明について

→抽出案件 4件(一般競争入札5件(うち3件が分割工事のため、抽出案件としては3件)、随意契約1件)を承認。

(4) その他

→事務局より以下の件を報告。

・経過表(登録業者の入札参加資格停止について)

・次回の審査事案の抽出担当者について →奥村委員長に依頼。

・次回以降の開催日について →第2回 令和5年11月15日(水)

第3回 令和6年 2月21日(水)

6 主な質疑

質問・意見	回答
<p><u>議題（1）令和4年度工事契約状況について</u></p> <p>※質問、質疑なし</p> <p><u>議題（2）契約工事の報告について（1月から5月分）</u></p> <p>Q：（委員）くじや最低制限価格を下回る入札が多いが、対応策を考えているか。</p> <p>予定価格の事前公表を短期間でも止めてみるなど試してみてもどうか。</p> <p><u>議題（3）抽出事案の説明について</u></p> <p>・ 案件1件目</p> <p>東刈谷保育園大規模改造（建築）工事 （一般競争入札、建築一式工事）</p> <p>Q：（委員）公告に「建設業法第26条に規定する技術者」と記載があるが、どういう内容か。</p> <p>Q：（委員）公告に「技術者を専任で配置」と記載があるが、技術者の配置状況について、刈谷市以外の発注はどのように確認するのか。</p> <p>・ 案件2件目</p> <p>依佐美中学校他1校体育館他空調設備設</p>	<p>A：（事務局）最低制限価格の引き上げをここ2年間段階的に行ってきた。対策については、継続して検討していく。</p> <p>A：（事務局）建設業法第26条では一定の実務経験や資格を持った主任技術者を配置させるという内容になっている。</p> <p>A：（事務局）公共工事の情報を登録する「コリンズ」により、刈谷市以外の発注における配置技術者を確認している。</p>

<p>置工事 富士松中学校他 1 校体育館他空調設備設置工事 置工事 刈谷南中学校他 1 校体育館他空調設備設置工事 (一般競争入札 (分割工事)、管工事)</p> <p>Q : (委員) 分割工事の発注の目安は、どのように考えているのか。</p> <p>Q : (委員) 3 件の工事のうち、2 件の工事と同じ 3 者が同額で入札をしているが、なぜか。</p> <p>Q : (委員) 入札に参加はしているが、辞退をした者がいるが、なぜか。3 件とも同じ施工内容ではないのか。</p> <p>・ 案件 3 件目 雁が音中学校南舎大規模改造 (管) 工事 (一般競争入札 (総合評価落札方式)、管工事)</p> <p>Q : (委員) 今回の入札は、加算点により最低</p>	<p>A : (事務局) 金額や施工規模の内容による。今回は学校施設の工事のため、施工時期、現場管理等を集中して行う必要があることを考慮し、2 校ごとの分割工事とした。</p> <p>A : (事務局) 3 者は最低制限価格を類推して入札を行ったため、同額となったのではないかと考えられる。</p> <p>A : (事務局) 施工内容は、多少条件が違うため、参加はしたが、積算をする中で採算が合わないと判断したこと等により辞退となったことが考えられる。</p> <p>A : (事務局) 総合評価は、金額だけでなく、</p>
---	--

<p>価格の業者が落札しなかったケースですが、総合評価の内容で、男女共同参画社会への取組などの評価で、順位が逆転するほど重要な内容に入るのか。</p> <p>Q：(委員) 総合評価の点数の振分けは、刈谷市独自か。</p> <p>・ 案件 4 件目 高松排水機場改修工事 (随意契約、機械器具設置工事)</p> <p>Q：(委員) どのような内容の工事か。</p> <p>Q：(委員) 排水機場などの改修等の工事を年度初めにまとめて発注はできないのか。</p> <p>※ 以上より、抽出案件 1～4 について、入札監視委員会として内容を承認することで決定。</p>	<p>企業の技術力、技術者の能力、企業の社会貢献なども加味するものなので、女性の活躍や障害者雇用などの企業の社会貢献度にも配慮し、評価をしていくことも重要視している。</p> <p>A：(事務局) 基本は、愛知県の評価を参考としている。</p> <p>A：(事務局) 排水機場から水中ポンプを、受注者の工場へ持っていき、解体し、部品の取替後、組み立てて、ポンプ場に設置する。</p> <p>A：(事務局) 排水機場によって工事内容が異なり、また違うメーカーのポンプが設置されているため、まとめての発注はできない。</p>
---	--